

と共に、別紙(一)の如きアジビタ並に基金袋を左翼友誼團體に送付して其の應援を求めたのである。

○アキ計畫、午後六時頃争議員約二十名は本部より尺無坑、養電所を経て隣接の職内俱樂部、大峯二坑へ夫納屋附近に至り別紙(二)のビラを撒布したので警察當局より解散を命ぜられて午後八時頃本部に引上げた。一般稼働者も動搖の傾向ありて朝一番方入坑者は平常百餘人のところ五十人に入坑者には過ぎず。

六月十一日

前載のアキ政行の爲指導者たる西部飯山労働組合田川支部幹部平野鹿藏等四名所轄後藤寺警察署に檢束せられたので氣勢昂らず何等見るべき行動なかりしも、尙當日の入坑者は五十七人に過ぎなかつた。

大見其抗働にては新策打合の爲同夜松本坑長が本社に赴いたが其の態度は依然強硬である。

六月十二日(公休日)

同日用時村農會長大森義雄氏が調停を試みんとしたるも争議團體に於ては之を拒絶す。而して同夜尺無坑に、  
○尺無坑を占領し大峯二坑に突入しアキ成功。  
○争議團體委員会を作らう。  
○大峯二坑より應援が来るぞ。  
○要領を書いたビラを撒布したのである。  
警察當局は争議國幹部二名の檢束をなし且つ警告を發した。

六月十三、四日

右兩日は何等積極的の行動に出でなかつたのである。